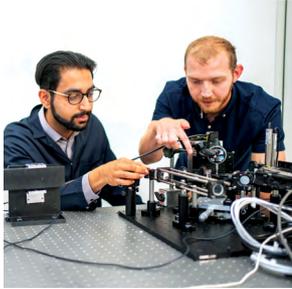


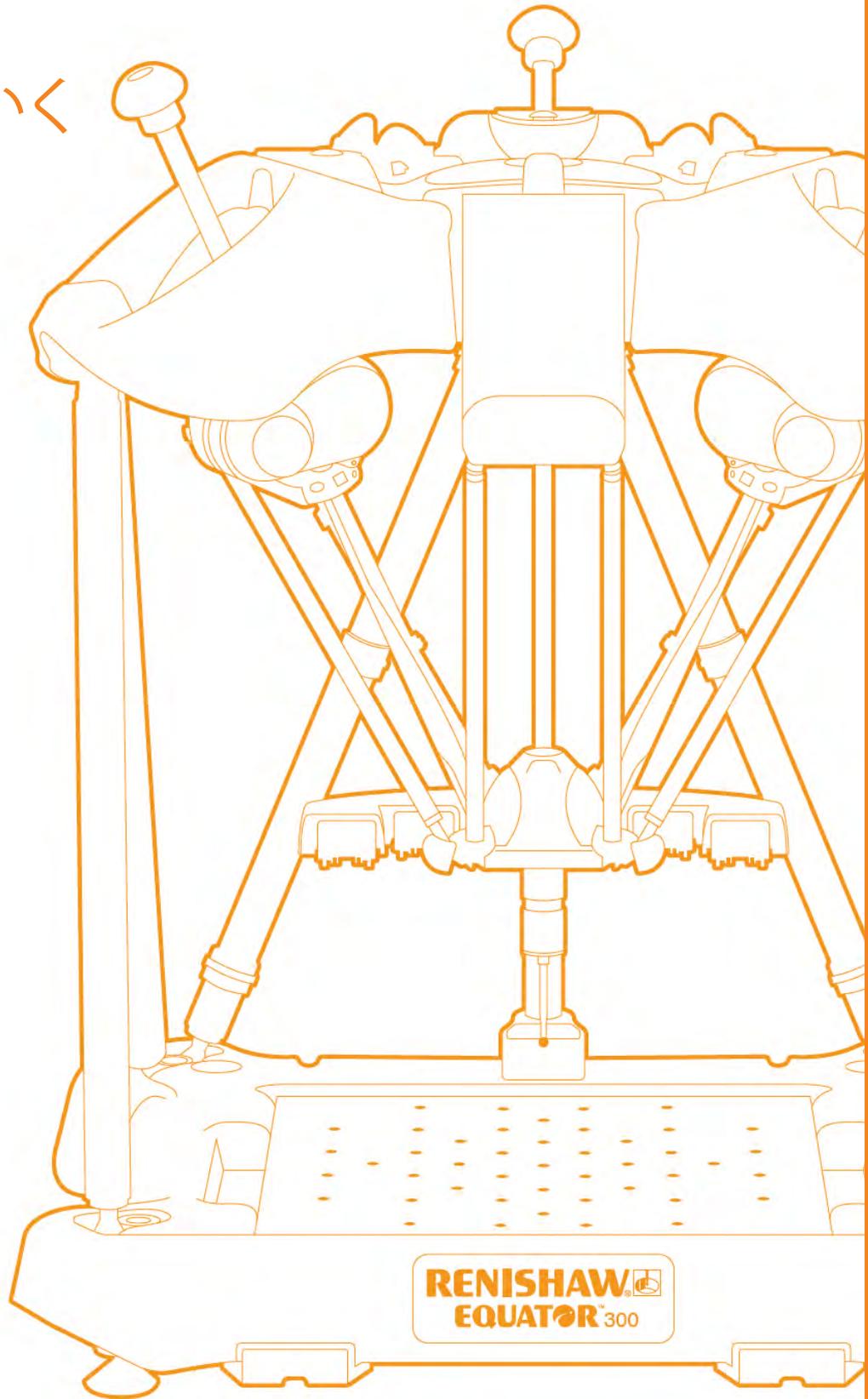


Doing business
responsibly 



レニショー行動規範

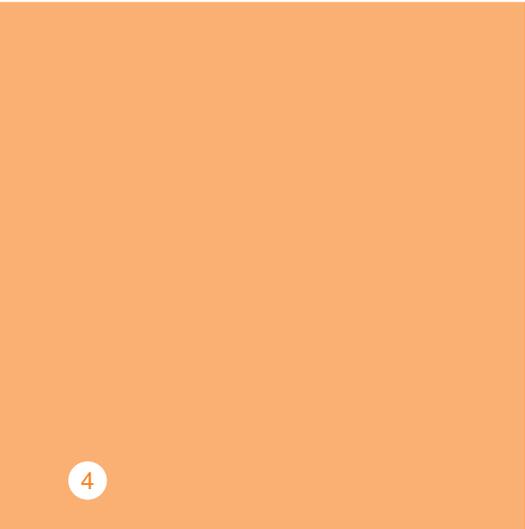
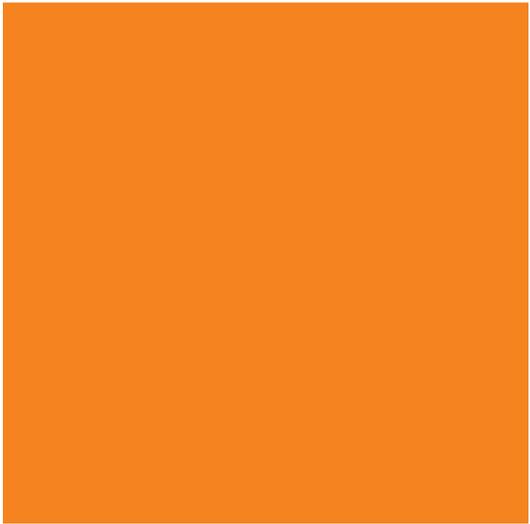
共に
明日を
変えていく



目次

CEO の Will Lee よりご挨拶	5
レニショーの価値観	7
レニショーの規範	8
概要	8
責任	11
適切な決断を下す	13
Speak Up	14
職場での行動	16
平等性、多様性および受容性	16
ハラスメントのない職場	18
安全衛生	20
レニショーの情報と資産	22
会社の資産	22
個人情報	24
知的財産 (IP) と機密情報	26
記録管理	28
責任あるコミュニケーション	29

ビジネス慣行	30
製品の品質、安全性、管理	30
利益相反	32
贈答と接待	34
業界	36
グローバルな取引	36
贈収賄および汚職防止	38
株式取引	40
調査および監査への協力	42
競争と独占禁止法	44
マネーロンダリング対策	46
脱税促進行為の防止	47
レニシヨールのコミュニティー	48
持続可能性	48
人権	49
責任あるサプライチェーン	50
慈善活動	50
環境スチュワードシップ	51
注	52





CEO の Will Lee よりご挨拶

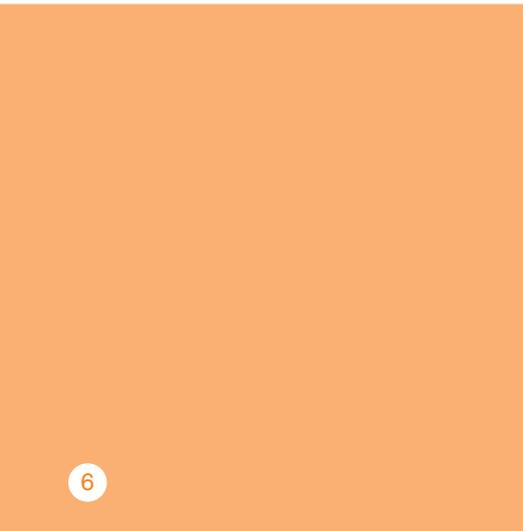
レニショーは、50年以上にわたり計測業界の最先端をリードしてきました。レニショーは、私たちの世界を定義し、毎日何十億もの人々の生活に影響を与える製品、資材、治療装置をメーカー各社が製造するお手伝いをしています。飛行技術への貢献から、畏敬の念を抱かせるメディカルサイエンスへのサポートまで、手がける業務に誇りを持っています。

また業務の遂行方法には、さらに高い誇りを持っています。レニショーの信条は、**Doing business responsibly (責任ある事業活動を実践すること)** です。強力な職場文化を通じて、各メンバーが、イノベーション、インスピレーション、インテグリティ、インボルブメントという当社のコアバリューに沿って行動するよう奨励しています。当社の行動規範 (以下「規範」) は、その指針を示すものです。

当社の規範を読み、何度も参照して、皆さんの日々の仕事で実践してください。この規範は正しい決断を行うための目安となるだけでなく、法律、会社のポリシー、またはレニショーが掲げる正しいことに反するようなことを見たり、経験したりした場合は、違反の報告を行うよう奨励しています。質問がある場合は、リソースリストを参照してください。

社員、顧客、サプライヤ、コミュニティメンバー、投資家の皆さまなど、レニショーの「共に明日を変えていく」という目的の実現に向けて、レニショーにご協力いただいている皆さまに感謝申し上げます。当社は今後も共に、製造とヘルスケアの分野で革新を続け、機能を変革していきますが、それ以上に重要なのは、責任ある手段でそれを果たすことです。

Will Lee
最高経営責任者



レニショーの価値観

レニショーは、強固な職場文化を誇りとしており、イノベーション、インスピレーション、インテグリティ、インボルブメントというレニショーのコアバリューに沿って行動するよう社員に奨励しています。

イノベーション

社員に対して、革新的であること、そして慣習に疑問を問いかけることを奨励しています。



インスピレーション

レニショーはお互い、そして顧客や共に働く社外の人たちにインスピレーションを与えることを目指します。



インテグリティ

レニショーは常に誠実に行動します。



インボルブメント

レニショーは社員全員に、事業を成功させ、地域社会に貢献する活動に完全に関与し、共に支え合うことを奨励しています。



レニショーの規範

概要

責任ある事業活動とはどういうことか?責任ある事業活動を、レニショーでは関係者、地球、コミュニティに与える影響を認識しながら、イノベーションを行いインスピレーションを与えること、としています。レニショーのすべての活動の中心に、製品とサービス、そして自社の行動と交流を通じて、「共に明日を変えていく」という目的があります。

何事においても決断を行う際には、レニショーが何者であるか、そして企業として何に価値を置いているかを反映させる必要があります。正しい行為が何かは明確な場合も多いものですが、複雑な業務においては適用される法律や規則も複雑になります。何をすべきか、どこに助けを求めればいいのか、わからなくなることがあるでしょう。

レニショーの行動規範(「規範」)は、適切な意思決定を行ううえでの重要なリソースです。皆さんのことを念頭に置いて作成されており、以下のようなことに役立つはずです。

- ▶ 適用される法律、規制、および会社のポリシーを遵守する。
- ▶ 誠実さと最高水準の倫理的行動を実践する。
- ▶ 業務において起こりうる一般的な倫理的状況に対応する。
- ▶ 会社の事業活動において、不適切とみなされかねない状況を避ける。

本文書のページには、適宜リンクを記載しています。



法律と規制の遵守

レニショーは、事業に適用されるすべての法律、規則、規制を遵守することに尽力しています。私たちが直面する可能性のあるすべての質問や状況を予測することは不可能であるため、規範以外にもさまざまな役立つリソースを用意しています。これらの追加リソースについては、規範の随所に記載してあります。レニショー社員は、常に適切な意思決定をし、必要なときに助けを求めることが求められます。

レニショーは世界各国で事業を展開しているため、適用される法律や慣習が異なることを理解しておくことが重要です。全社員は世界中の顧客、ビジネスパートナー、同僚の基準を尊重しながら、少なくとも、本規範の基準と原則を遵守しなければなりません。本規範の規定のいずれかが現地の法律や規制に抵触することに疑問がある場合は、各地域のリーガルチームに詳しいガイダンスを求める必要があります。必要に応じて、レニショーでは外部法律顧問を利用してコンプライアンス要件をサポートし、専門的アドバイスを提供しています。

連絡先



各地域のリーガルチームまたは legal@renishaw.com



本規範に従わなければならない者

役員、派遣社員、非常勤取締役を含むレニショーのすべての社員は、本行動規範を読み、理解し、遵守する必要があります。

レニショーの延長線上にあるコンサルタント、請負業者、代理店、販売代理店、チャンネルパートナー、サプライヤ (以下「ビジネスパートナー」) も、この行動規範および適用される契約条項に従うことが求められます。

ビジネスパートナーを監督する場合、レニショーの基準を伝え、理解してもらう必要があります。ビジネスパートナーがレニショーの倫理とコンプライアンスに対する期待、またはそれに関連する契約上の義務を果たさない場合、レニショーはそのビジネスパートナーに対して契約を解除を申し出たり、今後の取引を拒否する権利を有しています。

説明責任

本規範、レニショーのポリシーまたは法律に違反すること、あるいは他人にそのような行為を奨励した場合は、レニショーが債務を被り、レニショーの評判を危険に晒すこととなります。

本規範に反する社員は、解雇を含む懲戒処分の対象となります。また、法律や規制に違反した場合、状況によっては個人に対する刑事訴追を含む、個人的な法的手続や処罰の対象となる可能性があることも理解しておいてください。違反を見たりその疑いがある場合は、報告してください。

詳細情報

» [違反通報のグループポリシー](#)

連絡先



上司または HR@renishaw.com



Speak Up

責任

たとえ難しい選択を迫られた状況においても、社員一人一人が誠実に行動する義務があります。この義務を果たすことが、会社の成功と成長につながります。

社員の責任

全社員は以下について責任を負います。

- ▶ プロとして、誠実かつ倫理的に行動する。
- ▶ 行動規範および各自の職務に適用されるレニショーポリシーを熟読する。
- ▶ 必要なトレーニングをすべて完了し、現行基準と期待されることを常に把握しておく。
- ▶ 本規範、レニショーポリシー、または法律に違反する可能性についての懸念を報告する。
- ▶ 調査や監査に応じるときは協力し、真実を話し、記録の改ざんや破棄などをしていない。

管理職の追加責任

管理職には、さらに以下について責任を負います。

- ▶ 模範を示し、高水準の倫理的なビジネス行動をとる。
- ▶ お互いを尊重し、開かれたコミュニケーションを重視し、関わりを促進するような包括的な環境作りを支援する。
- ▶ 他の人に情報を与える。本規範やその他のポリシーについて、社員やビジネスパートナーと頻繁にコミュニケーションをとる。
- ▶ 迅速かつ効果的に対応する。問題が提起された場合は、関係者全員を尊重し、真摯に対応する。
- ▶ 自身が持つ権限には限界があることを認識し、それを超えるような行動を取らない。どのように行動すべきかわからない場合は、上司に相談する。

ビジネスパートナーの責任

レニショーでは、ビジネスパートナーに以下のことを期待しています。

- ▶ レニショーおよびその他の第三者との関係において、高水準の倫理的な行動をとる。
- ▶ 本規範の原則、またはビジネスパートナー側の同等の規範（プライバシー、贈収賄防止、汚職防止、脱税ぼう助防止、公正競争、制裁、貿易統制、金融犯罪防止に関する原則を含む）を理解し遵守する。これらのリスクを管理するために適切な管理体制を整える。
- ▶ レニショーのブランド、評判、情報、資産を尊重し、保護する。

例えばこんなときは？

管理職として、部下から告発報告を受けましたが、自分が何をすべきかよくわかりません。もし上級管理職が関与しているとしたら、どうしたらいいでしょう？

たとえ誰の申し立てであろうと、報告する義務があります。

自分の監督下にない領域の不正行為を確認しました。こういう場合も報告する必要がありますか？

最善の方法は、まず問題が発生している領域を監督する管理職に連絡することですが、それができない場合、または効果的ではない場合、各地域のリーガルチーム、または人事担当者に連絡するか、Speak Up ポータルを通じて報告してください。

連絡先



上司または HR@renishaw.com



Speak Up

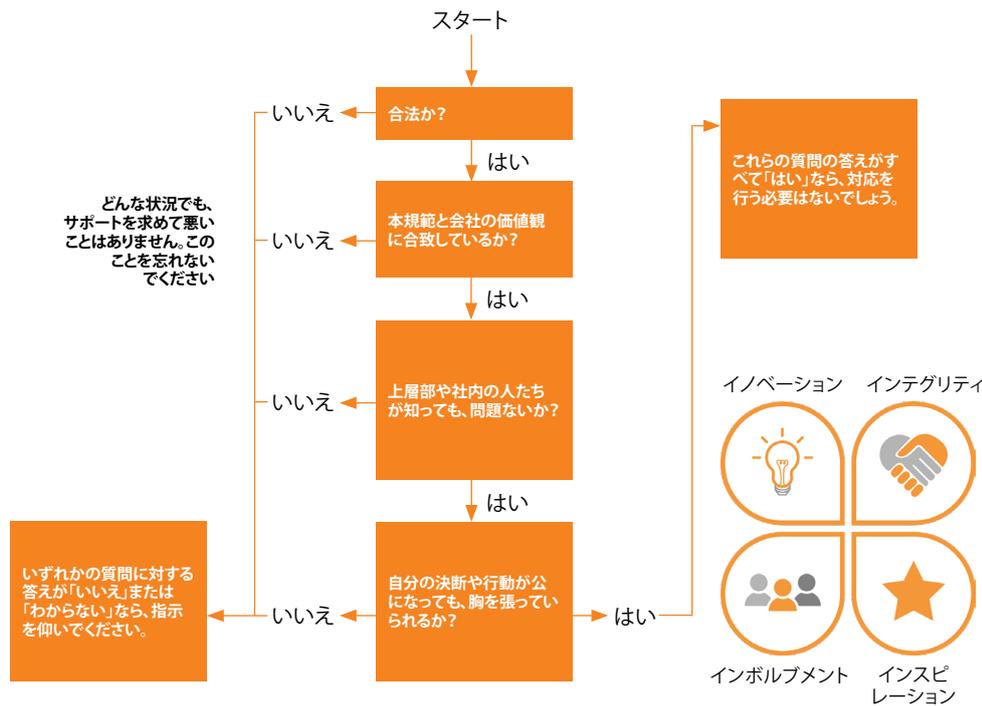


適切な決断を下す

正しい決断を下すことは、必ずしも容易なことではありません。プレッシャーに押し潰されそうになったり、どうすべきかわからないこともあるはずです。難しい選択を迫られたときは、自分が一人ではないことを常に忘れないでください。皆さんの手助けとなるリソースを用意しています。

難しい決断を迫られていますか？

自分自身に問いかけてみてください。



もうひとつ...

皆さんからのフィードバックを大切にしています。皆さんが遭遇した特定の問題に対してよりよく対処するため、本規範、ポリシー、またはリソースを強化する方法について提案があれば、ぜひお知らせください。レニショーが責任ある事業活動を実践する責任は、全員が共有しています。

連絡先



communications@renishaw.com

Speak Up

本規範やポリシーまたは法律に違反する行為を見たり、疑わしいと思ったりした場合、またはどう対処したらいいのか質問がある場合は、以下のいずれかに相談してください。

- 上司
- 人事
- リーガルチーム

不公平または不当と思われる問題がある場合は、各地域の苦情処理手続を利用できます。

深刻な問題であったり、上記の誰かに話したり、苦情処理手続を利用したりすることに抵抗がある場合は、**Speak Up** ポータルを使用してください。

レニショーは必ず、皆さんの懸念について調査し、適切に対処します。匿名か否かに関わらず、お寄せいただいた報告はすべて平等に扱います。ただし、匿名で通報された場合は、調査が困難になったり、不可能になる可能性があることについてはご理解ください。

Speak Up ポータルとは

Speak Up ポータルでは、2 通りの方法で懸念事項を内密に通報できます。

方法 1 – E メール – speakup@renishaw.com

方法 2 – 独立した通報サービス宛 – renishaw.ethicspoint.com

電話 (通話料無料) またはオンラインフォーム (1 日 24 時間、365 日無休で受け付け) にて通報を行うことができます (各国の法律で認められている場合は匿名にできます)。地域の法律で義務付けられている場合、他の方法が利用できる場合もあります。

Speak Up



懸念に対してオンラインで通報



懸念に対して電話で通報



通報のフォローアップ

連絡先



上司、または speakup@renishaw.com



Speak Up

Speak Up ポータル利用時のメカニズム

- » 通報後、懸念についてフォローアップできるよう、識別番号が割り付けられます。匿名で通報された場合、効果的な調査を行うために追加情報が必要なことがあり、特にフォローアップが重要となります。
- » 通報に対して、調査担当者が割り当てられます。場合によっては、必要な調査経験または対象分野に関する専門知識を持つ社員など、複数の調査担当者が割り当てられることもあります。
- » そして調査が実施されます。通報者には調査の進捗状況と見込まれる調査予定が通知されますが、調査に関する情報は極秘扱いする義務があります。通報内容については、その検討と調査に関与するすべての個人が機密として扱います。
- » 通報者に調査結果を連絡します。通報者には、告発内容が立証されたか、部分的に立証されたか、立証されなかったかについてののみが通知されます。それ以外の詳細は通知されないこともあります。

声をあげない限り、問題は解決されません。このことは忘れないでください。

例えばこんなときは？

所属部門で上司を含む一部の人が、倫理に反する行為をしていることが疑われます。疑惑について報告すべきことを理解しています。Speak Up ポータルを使おうかと考えていますが、報復されるのではないかと不安が残ります。

社員には不正行為を通報する義務があり、その状況であれば Speak Up ポータルを利用するのが良い選択肢です。レニショーは懸念について調査します。また、追加情報が必要な場合は通報者に詳細を尋ねることがあります。通報を行った後、報復されていると思った場合は、それを報告してください。レニショーは報復の申立てに真剣に対応します。報復の通報について徹底的に調査を行い、事実であれば報復した者を懲戒処分にするようになります。

詳細情報

- » 違反通報のグループポリシー
- » 各地域の苦情処理ポリシーまたは手続

職場での行動

平等性、多様性および受容性

レニショーには、さまざまな経歴、スキル、文化を持つ社員が集まっています。豊富な才能とリソースが融合することで多様でダイナミックなチームが生まれ、業績を常に推進することができます。

レニショーの社員、応募者、ビジネスパートナーは尊重されるべき権利を持っています。レニショーは、社員が歓迎され大切にされていると感じると共に、会社と共に成長、貢献、発展していく機会を提供できるよう尽力しています。その一環として、差別を禁止する法律を支持し、雇用、収入、昇進の機会を平等に提供しています。

レニショーが雇用を決定する基準は、資格、業績、発揮された技能、職務知識のみであり、年齢、身体障害、性別、婚姻歴、妊娠や出産、人種、宗教や信条、性別、性的指向については一切考慮しません。



正しい行いをする

- » 他者を尊重し、プロフェッショナルに接すること。
- » 相手が誰であっても差別をしないこと。法律や会社のポリシーで保護されている特性に関して差別しないことも含まれますが、あらゆる種類の差別を対象とします。

以下に注意すること

- » Eメールやインスタントメッセージ (Teams や WhatsApp など) を含め、他人が不快に思うようなコメント、「ひやかし」、冗談、コンテンツ。
- » 人を判断する際の無意識のバイアスを含めた偏見。他人を監督する場合は、パフォーマンスで判断する必要があります。客観的で定量化できる基準を用い、決断の際に無関係な事項を考慮しないようにします。

例えばこんなときは？

同僚の一人が、特定の国の人たちに関する冗談や軽蔑的なコメントをメールで送っていました。それを読んで不快に感じたものの、特に何も言う人はいません。どうすればいいのでしょうか？

こうした冗談のメールのやりとりは、レニショーの価値観に違反するだけでなく、Eメールの使用に関する社のポリシーや、多様性、ハラスメント、差別に関する会社基準にも違反します。何も行動しないことは、差別を大目に見て、全員が努力して作り上げてきたチーム環境に深刻な害を与えるような考えを容認することになります。できれば、直接相手と話してみてください。相手に話すことに抵抗を感じたり、そのような言動が続く場合は、できるだけ早く「連絡先」セクションの担当者に知らせてください。

詳細情報

- » [平等性、多様性および受容性のグループポリシー](#)

連絡先



HR@renishaw.com、または diversity@renishaw.com

ハラスメントのない職場

私たちは全員、脅迫、ハラスメント、いじめ、虐待行為のない環境で働く権利を持っています。他の社員への嫌がらせ、業務遂行の妨害、威圧的、攻撃的、虐待的または敵対的な職場環境を作り出すような発言または行為は容認されません。

セクシャルハラスメント

ハラスメントのひとつとしてセクシャルハラスメントがあり、次の状況で発生することが一般的です。

- » 相手に歓迎されない行動が雇用条件になる場合、または雇用判断の根拠として使用される場合。例えば、デートの申込み、性的行為、その他性的な性質を持つ同様の行為が含まれます。
- » 相手に歓迎されない性的な誘い、侮辱的な冗談、その他性的な性質を持つ攻撃的な言動や身体的言動によって脅迫的、攻撃的、敵対的な環境が形成される場合。

正しい行いをする

- » 安全で倫理的、包括的でプロフェッショナルな職場を構築するために考案されたポリシーに対して、積極的な姿勢を促進すること。
- » 誰かが人を不快にさせるような行為をしている場合は、声を上げて助け合うこと。
- » プロフェッショナリズムを貫くこと。例えば、職場や勤務中に不適切なインターネットサイトを閲覧したり、性的画像や不快な画像を表示したりしないこと。出張の際に、成人用娯楽店を利用しないこと。
- » ハラスメントや脅迫はすべて報告すること。

以下に注意すること

- » 性的または攻撃的な冗談やコメント（露骨なもの、または含みを持たせたもの）、性的な目で誰かを見る行為。
- » 暴言、脅迫、嘲弄。
- » 脅迫的な発言、わいせつな電話、ストーカー行為、その他の発言または身体的嫌がらせ。
- » 性的に露骨な写真または不快な写真やその他のコンテンツの表示。

例えばこんなときは？

出張中、同僚から何度も飲みを誘われ、外見について不愉快なことを言われました。そこはオフィスではなかったし、仕事が終わった後だったので、どうしたらいいかわからなかったものの、これはハラスメントに当たりますか？

はい、ハラスメントに当たります。こうした行為は、勤務時間中だけでなく、出張を含む仕事に関連するすべての状況において容認することはできません。同僚に対してのそのような行為は不適切であり、止めなければならないことを伝え、もしそのような行為が続くようであれば、以下の適切な連絡先に問題を報告してください。

同僚が他の同僚を中傷しているのをよく聞きます。不快に感じて、自分には関係ないことだし、相手が不快に思うのであれば自分で Speak Up を通じて通報を行うだろうと思います。これは無視してもいいですか？

いいえ、無視してはいけません。人が歓迎され、大切にされ、仲間であると感じられる職場環境の構築は、社員一人一人にかかっています。こうした状況を知っている以上、この件について報告を行う責任があります。できれば、その同僚と話し、そのような行為をやめるよう頼んでみてください。頼むことができない、またはこうした発言が続く場合は、上司、人事に相談するか、Speak Up ポータルを利用してください。

詳細情報

- » 各地域の苦情処理ポリシーまたは手続
- » 社員支援プログラム (EAP)

連絡先



上司または HR@renishaw.com



Speak Up

安全衛生

安全性の確保は何をするにしても欠かせません。社員一人一人が、自分自身と他者を守るために取り組む責任があります。仕事内容、または職場の場所に関わらず、レニショーは、社員一人一人が安全で健康的な職場を積極的に推進し、健康、安全、セキュリティ上のリスクがある状況を報告することを求めています。

リスクや危険について報告することは、単に正しい行いであるだけでなく、必要なことです。なぜなら、事象について報告を行わなかったり、事象の調査に参加しなかったりすると、深刻な結果を引き起こす可能性があります。事象、ヒヤリハット、事故を報告することで、レニショーのコミュニティ全員の安全を守るうえでの各自の役割を果たすことができます。

アルコールと薬物

就業中:

- » 違法薬物や、安全で効果的な職場環境を悪化させたり、レニショーの評判を傷つける可能性のある物質を使用または所持したり、その影響下で勤務したりしないこと。
- » 常に準備を万端に調べ、職務を遂行できる状態でなければなりません。

個人用保護具

個人用保護具規則では、雇用主に対して、支給される個人用保護具 (PPE) が適切に利用されるよう、合理的な措置を講じる義務を課しています。個人用保護具は、提供された指示とトレーニングに従って着用し、使用しなければなりません。

- » 社員は個人用保護具を使用した後、適切な場所に戻すよう、あらゆる妥当な措置を講じなければなりません。
- » すべての PPE は使用前に点検が必要です。
- » 紛失や明らかな欠陥がある場合は、上司にすぐ報告してください。

正しい行いをする

- » 自分の職務に適用される安全、セキュリティ、衛生に関する規則と慣行に従うこと。
- » ワークステーション、通路、その他作業スペースから障害物、ワイヤ、その他の潜在的な危険のあるものを排除し、整然とした安全な作業環境を維持すること。
- » 安全ではない設備や、人の健康や安全を脅かしたり、職場環境を損なったりする可能性のある状況については、直ちに上司に知らせること。社員には、自分の安全性が脅かされていると感じたら、作業を中止する権利と責任があります。
- » 事象の調査に協力すること。
- » グループ労働安全衛生ポリシーを認識し、熟知すること。

例えばこんなときは？

私の地域では、安全とは思えない慣習がいくつかあることに気づきました。誰に話せばいいのですか？私はまだ新人なので、トラブルメーカーと思われたくありません。

上司または各地域の安全衛生担当者に、懸念について相談してください。その習慣には妥当な理由があるのかもしれませんが、また、安全性についての懸念に声を上げたからといって、トラブルメーカーになるわけではありません。懸念の報告は、他の社員の安全を心配する責任ある社員が行う当然の行為です。

請負業者がレニショーの基準に違反しています。請負業者は、レニショー社員と同じ健康、安全、セキュリティのポリシーと手続に従うことを求められていますか？

はい。管理職は、レニショーの施設内の請負業者やその他のビジネスパートナーに対して、特定の施設に適用されるすべての法律や規制、およびレニショーが課す追加要件を理解してもらい、遵守してもらう責任があります。

詳細情報

- » 労働安全衛生のグループポリシー

連絡先



各地域の安全衛生担当者、または
healthandsafetyteam@renishaw.com



Speak Up

レニショーの情報と資産

会社の資産

社員一人一人には、会社の資産（業務を遂行するための、レニショーが所有する物理的、電子的なリソース）が委ねられています。それらの使用について注意を払い、不正行為、浪費、濫用を防止するよう一人一人が個人的責任を負っています。会社の資産の私的利用は、禁止されている国もあります。認められる場合でも、できるだけ控え、生産性や職場環境に悪影響を及ぼさない程度に抑えておく必要があります。

物理的および電子的資産

物理的資産には、レニショーの施設、社用車、機械、資材、事務機器などが含まれます。電子的資産には、コンピュータ、携帯電話、IT システム、ソフトウェア、ハードウェアが含まれます。ファイルや記録は物理的かつ電子的資産であり、レニショーにはその機密性、安全性、整合性を保証する責任があります。

会社の資産の利用監視に関連し、レニショープライバシー通知および認められる使用ポリシーに注意してください。

正しい行いをする

- » ワークステーションから離れるときは、ワークステーションをロックし、1日の仕事を終えたらシャットダウンすること。
- » 会社の資産は、職務上の責任を果たすために使用すべきであり、不適切または違法な活動に使用しないこと。
- » レニショーの資産のセキュリティ侵害の疑いがある場合は、直ちに報告すること。
- » レニショー施設および資産への不正アクセスを防止するため、適切な物理的手順を取るすること。
- » レニショーの電子リソースとシステムを適切に管理し、優れたサイバーセキュリティ手順を実施すること。
- » パスワードを他人と共有したり、友人や家族を含む他人にレニショーのリソースを使用させたりしないこと。
- » 適切にライセンスが付与され、承認されたソフトウェアのみを使用すること。ライセンスが付与されていないソフトウェアや「海賊版」ソフトウェアを会社のコンピュータやその他の機器で複製または使用することは固く禁じられています。
- » フィッシング詐欺に注意すること。外部からのEメールや添付ファイルを開いたり、不審なリンクをクリックしたり、確認されていない連絡先からの指示に従ったりしないこと。
- » 機密情報を含むファイルを暗号化すること。

以下に注意すること

- » レニショーの機器の借用リクエスト、または承認なしでの使用。
- » レニショーのリソースを個人目的で過度に使用すること。
- » 適切な資格証明を持たない見知らぬ人物が会社の施設に立ち入ること。
- » 確認されていない連絡先から予期せぬ連絡。

詳細情報

- » [認められる使用ポリシー](#)
- » [サイバーセキュリティページ](#)
- » [情報セキュリティ声明](#)
- » [フィッシングページ](#)
- » [プライバシー通知](#)

連絡先



helpdesk@renishaw.com

個人情報

レニショーは、すべての個人のプライバシー権を尊重しており、世界各地の適用されるプライバシー法に従って、個人情報を使用することに尽力しています。そして社員一人一人が、すべての顧客、サプライヤ、ビジネスパートナー、同僚、その他の個人のプライバシーを尊重し、個人情報を保護する責任を負っています。

個人情報には以下が含まれます。

- » 連絡先の詳細、役職、社員番号、オペレータ ID。
- » 給与、評価、病気、懲戒などの雇用情報。
- » 銀行口座やクレジットカード情報などの支払い情報。

正しい行いをする

- » 必要以上の個人情報を収集したり、必要以上の期間保持したりしないこと。
- » 違反があった場合、または違反の可能性がある場合は、指定の E メールアドレス (dataprotection@renishaw.com) 宛に報告すること。
- » 収集した個人情報の使用方法については、プライバシー通知を用いて透明性を確保すること。
- » 業務上知り得た個人情報を、自分自身または将来の雇用主のためにダウンロード、抽出、使用しないこと。
- » 会社の目的のために、個人情報を法的に処理する権利をレニショーが持つことを許容すること。
- » 個人情報を最新の状態に保つか、個人が自分の個人情報を更新できるようにすること。
- » 個人情報は厳重に管理し、実際に知る必要のある人とのみ共有すること。

以下に注意すること

- » 他の司法管轄区への個人情報の転送の可能性、または他の司法管轄区からのアクセスを許可すること。
- » プライバシー権に影響を与える可能性のある新規または変更プロセス。
- » レニショーの代わりに個人情報を処理する第三者。必要な契約条件および適切なデューデリジェンスについては、プライバシーチームにお問い合わせください。
- » 意図しない受信者に誤って個人情報を公開してしまうこと。

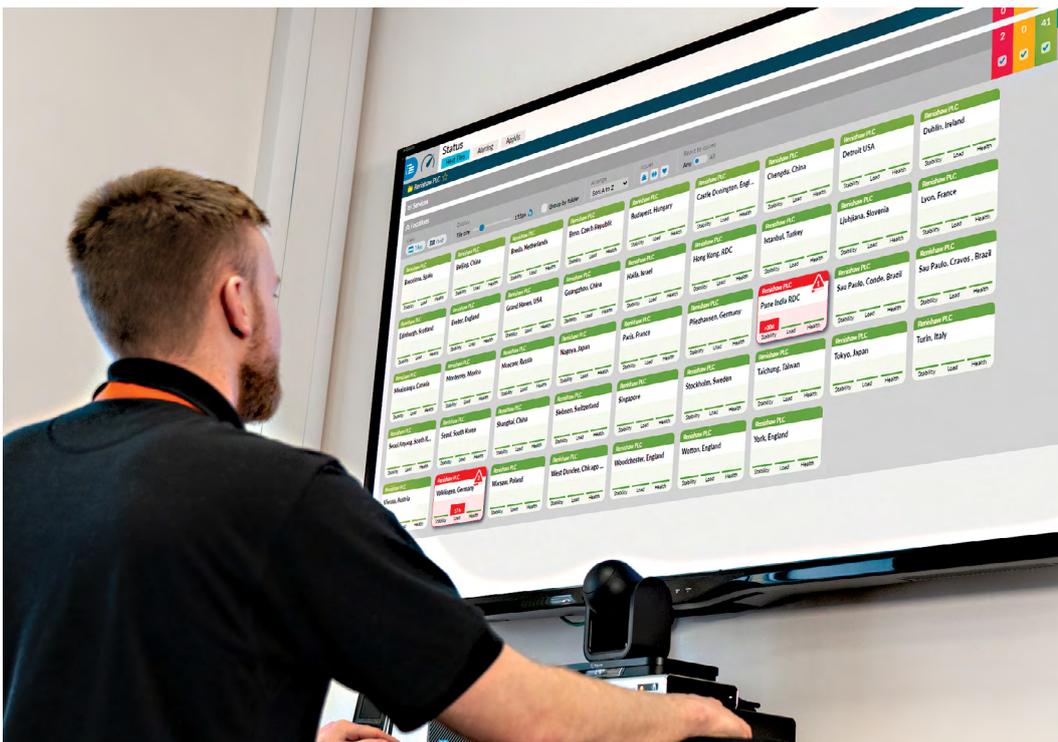
詳細情報

- » プライバシーポリシー
- » 社内プライバシー通知
- » 個人情報取扱いガイドライン
- » マーケティングデータポリシー
- » デジタルマーケティング手順
- » 開発者のためのデータ保護
- » 個人情報の保護

連絡先



dataprotection@renishaw.com



知的財産 (IP) と機密情報

知的財産は会社として重要な資産のひとつであり、レニショーはイノベーションに対して多大な資源を投じています。社員には、(i) 雇用期間中の発明を開示すること、(ii) 知的所有権が適切に保護されていることを確認すること、(iii) レニショーが第三者の知的財産を使用する際は、必要な権利を有していることを確認することに対する義務があります。

機密情報は安全かつ厳重に管理する必要があります。レニショーの社員一人一人がレニショーおよび他者の機密情報を保護することが求められます。例えば、情報を厳重に管理すること、「知る必要がある」人だけにアクセスを制限すること、承認された合法的な目的のみに情報を使用すること、などが挙げられます。

レニショー (および第三者) の機密情報の使用を制限し、レニショーの知的財産を尊重する義務は、雇用契約が終了した後も継続することを理解しておいてください。

レニショーの顧客およびビジネスパートナーは、レニショーを信頼しています。レニショーは、自社の資産を保護し尊重すると同様に、顧客やビジネスパートナーの機密情報を保護し、知的財産を尊重しなければなりません。

知的財産および機密情報を含む可能性のあるものの例

知的財産 (IP)

- » 特許
- » 商標
- » 著作権
- » 設計
- » システム、ソフトウェア、およびテクノロジー

機密情報

- » 事業計画およびマーケティング計画
- » 会社の取組み (実行中、計画中、提案中、開発中のもの)
- » 顧客リストと連絡先の詳細
- » 価格と商業に関する機密データ
- » 企業秘密、ノウハウ、発明

正しい行いをする

知的財産 (IP)

- » 発明やその他の知的財産を速やかに会社に開示すること。
- » 知的財産の特定、保護、尊重に関して会社のポリシーに従うこと。
- » 第三者の有効な知的所有権を常に尊重すること。
- » レニショーまたは第三者の知的所有権を侵害した場合、または侵害が疑われる場合、直ちに Group Patents または Group Legal に報告すること。

機密情報

- » 一般公開されていない情報を開示する前に、第三者と秘密保持契約を結ぶこと。
- » 文書には機密であることをできる限り明記し、文書の取扱い、配布、廃棄方法を示しておくこと。
- » 機密情報は、「知る必要があるもの」のみを、意図した目的でのみ使用、開示すること。
- » 機密情報の紛失または盗難が発生した場合、直ちに Group Legal に報告すること。
- » 会社情報の保存や送受信は、レニショーのシステム以外使用しないこと。自分自身または将来の雇用主のために、機密情報をダウンロード、抽出、使用しないこと。

以下に注意すること

知的財産 (IP)

- » 知的財産に関しては、「特定し、保護し、尊重する」ことを常に覚えておいてください。

機密情報

- » 他人に聞かれる可能性のある場所 (在宅勤務時や公共の場など) で機密情報について話し合うこと。
- » 機密情報については、契約上必要な場合、または保持する必要がなくなった場合には、シュレッダーにかけるか、安全に廃棄すること。

詳細情報

- » グループの知的財産ポリシー
- » 機密データポリシー

連絡先



patents@renishaw.com または
legal@renishaw.com

 Speak Up

記録管理

情報に基づいて意思決定を行い、投資家、規制当局、その他の関係者を支援するためには、情報開示と事業記録を正確かつ完全に行うことが不可欠です。レニショーの帳簿と記録は、社の会計慣行とポリシーに従って、レニショーの取引に関する十分な詳細を正確かつ公正に反映しなければなりません。

一部の社員はこの分野で特に責任を負っていますが、社員一人一人が事業記録や記録維持のプロセスに貢献する必要があります。会社が記録する情報が正確、適時、完全であり、社としての内部統制、開示統制および法的義務に合致した方法で維持するようにしてください。

記録保持

文書は、レニショーのポリシーに従った方法以外では廃棄しないでください。不正行為を隠ぺいしたり、他人の不正を許してはいけません。調査、訴訟、監査を受けて文書を廃棄したり、または予期して文書を廃棄したりすることは固く禁止されています。

正しい行いをする

- » 真実を正確に反映している業務記録を作成すること。透明性と真実性の原則に従うこと。
- » すべてのビジネスコミュニケーションにおいて、文書を慎重に作成すること。作成した記録が公文書になってもよいと思って書くようにしてください。

以下に注意すること

- » 明確かつ完全でない記録、または行為の本質が不明瞭な記録。
- » 未開示または未記録の資金、資産、負債。
- » 文書の不適切な廃棄。

詳細情報

- » [グループマニュアル](#)

連絡先



HR@renishaw.com または
quality@renishaw.com



Speak Up

責任あるコミュニケーション

レニショーでは、社内および社外向けコミュニケーションを誠実、包括的、合法的に、プロフェッショナルな方法で行うことに尽力しています。

一般への情報開示や情報提供の際には、一貫した声が必要となります。このため、会社を代表して発言するのは、権限を付与された人物だけとするよう、社員一人一人が協力する必要があります。これは特に、金融メディア、投資家、投資アナリスト、その他の金融界の人々とコミュニケーションをとる際に当てはまります。

完全、公正かつタイムリーな情報開示

レニショーは、事業および財務結果を記載するすべての報告書、文書、およびその他の公的コミュニケーションにおいて、完全、公正かつタイムリーな情報開示の義務を果たすことに尽力しています。

以下に注意すること

- » 上級管理職の承認なしに、レニショーに関連して公の場でスピーチを行ったり、広報の記事を作成すること(疑問がある場合は、Communications Team に問い合わせてください)。
- » 自分の肩書きや所属が身分証明のためのみに使われることが明確な場合を除き、レニショーの業務以外において、自分の肩書きや所属を使う誘惑に駆られること。
- » レニショーまたはその顧客、ビジネスパートナーに関する情報を求めるジャーナリストやアナリストからの「オフレコ」で話して欲しいという誘い。

オンライン上で公開される可能性のある連絡文書を書くときは注意してください。インターネットのディスカッショングループ、チャットルーム、掲示板、ブログ、ソーシャルメディアサイトなどに参加する場合は、たとえ偽名を使用した状況でも、レニショーを代表して発言しているかのような印象を与えてはなりません。

レニショーに関して虚偽の記述が投稿されたと思われる場合は、たとえ「記録を修正する」意図があったとしても、非公開情報を投稿したり共有しないでください。あなたの投稿が誤解を招いたり、誤った噂を流布することとなったり、不正確で誤解を招いたりする可能性があります。

詳細情報

- » [グループソーシャルメディアポリシー](#)

連絡先



communications@renishaw.com

ビジネス慣行

製品の品質、安全性、管理

レニショーは、製品とサービスの品質、安全性、性能を保証することにより、顧客からの信頼を得て、それを維持することに尽力しています。社員一人一人とビジネスパートナーには、すべての品質と安全性の仕様と、顧客から寄せられた期待を満たすことが期待されています。

正しい行いをする

- » 最高基準を遵守すること。また、手順を省いたり例外として処理したりすることで、製品、サービス、社内プロセスの品質や安全性を損なわないようにすること。
- » レニショー製品および社内プロセスの品質検査と性能報告を完全かつ正確に行うため、自身の役割をしっかりと果たすこと。
- » 機器とプロセスのチェックルーティンを遵守し、仕様と期待に適合しているか確認すること。
- » 社内プロセスの運用方法を継続的に改善し、製品・サービスのパフォーマンスと納品に貢献すること。
- » 顧客のための品質に影響を及ぼす可能性のある問題が懸念される場合は、直ちに上司に報告してください。



例えばこんなときは？

あるプロセスが品質や安全性に悪影響を及ぼしていることが懸念されますが、自分が何か言えば、会社の調査により遅延が発生することが考えられます。どうすればいいのでしょうか？

直ちにそれを報告し、上司の指示を仰いでください。

詳細情報

» グループの品質ポリシー

連絡先



quality@renishaw.com



利益相反

利益相反は、レニショーを代表して客観的な意思決定を行う能力を妨げるおそれのある、競合する利害または活動がある場合に起こる可能性があります。社員一人一人が適切な判断をし、利益相反とみなされるような状況を避けることが期待されています。利益相反があると認識されるだけでも、他者からの信頼を損ない、独立した倫理的ビジネス判断をする際の評判を落とすことになりかねません。

また、何らかの状況が実際に利益相反に当たる場合もあれば、潜在的なもの、あるいはただの認識の問題であるかもしれません。このような状況は必ずしも明確ではないため、適切に評価、監視、管理できるよう、上司に開示しておく必要があります。利益相反を管理することは、レニショーがビジネスについて責任と透明性を持って業務にあたっていることを示す方法です。

潜在的な利益相反の一般例として、以下のような状況に注意してください。

人間関係

顧客、ビジネスパートナー、競合他社あるいはレニショーに勤務している親族や個人的に親しい関係にある人物と仕事をすることがあるかもしれません。利益相反が生じる状況としてさまざまな可能性が考えられるため、上司に自分の状況を説明し、何か予防措置を講じる必要があるかどうかを判断してもらう必要があります。

社外での就業

利益相反の可能性がないことを確実にするため、社外で就業する場合は、常に上司に開示し、相談する必要があります。競合他社、ビジネスパートナー、顧客のために働くと、利益相反を引き起こす可能性があります。承認された副業や個人事業において、レニショーと競合する活動を行ってはなりません。

個人的な金銭的利益

競合他社、ビジネスパートナーまたは顧客との間に重要な所有権、またはその他の金銭的利益関係がある場合、対立が生じる可能性があります。レニショーのポリシーで何が許可されているかを確認し、不明な点があればサポートを求めてください。

市民活動

経営陣から特別な要請がない限り、特に現在の職務がレニショーと競合他社、ビジネスパートナーまたは顧客との関係に影響を与える可能性がある場合は、競合他社、ビジネスパートナー、または顧客の取締役会や諮問委員会の職務を引き受けてはなりません。

正しい行いをする

- » できるだけ利益相反の状況避けること。
- » 常にレニショーが最善の利益を得られるよう、ビジネス上の意思決定を行うこと。
- » 自分自身または家族の利害がレニショーと対立する可能性のある状況を事前に考慮し、積極的に対応すること。
- » 潜在的な利益相反とみなされる可能性のある状況について、よく上司に相談すること。

詳細情報

- » グループの利益相反ポリシー

連絡先



上司または

HR@renishaw.com または legal@renishaw.com

 Speak Up



贈答と接待

ささやかな贈答品で感謝の気持ちを示したり、食事がきっかけで商談がまとまったりすることがあります。しかし、対応には注意を払わないと、贈答や接待のやりとりが不適切であったり、利益相反を生じさせたりする可能性があります。特に、申し出が頻繁に行われたり、ビジネス上の意思決定に影響を与えようとして価値の高いものが提供される場合に、この可能性が発生します。贈答と接待は、授受を問わず、すべて適切で状況に応じたものでなければなりません。

贈答と接待の申し出および受領は、社のポリシーを遵守したものに限られます。Gifts and Hospitality Register に、贈答や接待を受けたことを報告する必要がある場合、その詳細については、レニショー贈収賄防止ポリシーの贈答と接待のセクションを参照してください。

注意: レニショーは、意思決定に不適切な影響を与える意図がある場合、たとえそれがレニショーのポリシーに沿うものであっても、贈答品や接待を受けたり提供したりすることはありません。

正しい行いをする

- » 現金または現金に相当するものは、決して授受を行わない。
- » 必要であれば、Gifts and Hospitality Register に贈答したものを正確に記録すること。
- » 贈答や接待の提供および受領は、妥当で取引関係に適したものだけにすること。
- » 契約交渉に関与しているビジネスパートナーに贈答品を贈ったり、受け取ったりしないこと。
- » 授受されるものが、贈る側と受取り側の双方のポリシーを遵守しているか確認すること。
- » 個人的な贈答品、好意、接待、サービスを要求したり、懇願したりしないこと。
- » 同僚やビジネスパートナーが顧客や政府役人の決定に影響を与えようとしている、または第三者が自分に影響を与えようとしている疑いがある場合は、いつでも懸念を知らせること。

以下に注意すること

- » レニショー社員または会社を危険に晒し、社員または会社の評判を落とす可能性のある状況 (例: 顧客を成人用娯楽店やカジノに連れて行くなど)。

例えばこんなときは?

出張中に、ビジネスパートナーからグループポリシーで規定されたレベルを超える過度な贈答品を受け取りました。どうすればいいのでしょうか?

Gifts and Hospitality Register にできるだけ早く記入し、承認を得る必要があります。承認が得られない場合は、レニショーポリシーを説明する手紙を添えて贈答品を返送する必要があります。贈答品が腐りやすいものの場合や、返送が現実的に不可能な場合は、贈答者に説明の手紙を送ったうえで、社員に配るか、慈善団体に寄付する方法があります。

詳細情報

- » [Gifts and Hospitality Register](#)
- » [レニショー贈収賄防止ポリシー](#)

連絡先



各地域のリーガルチームまたは legal@renishaw.com



業界

グローバルな取引

レニショーは事業をグローバル展開し、世界中の顧客をサポートしています。レニショーのグローバルな地位を維持し成長させていくためには、レニショーの商品、ソフトウェア、サービス、技術 (総称して「製品」) の輸出入を規制するすべての適用法を遵守する必要があります。適用法に従わない場合、あなたに深刻な結果が生じ、レニショーの事業に長期的な影響が出る可能性があります。

輸出入活動 (販売を含む) を担当する社員は、適用されるすべての貿易コンプライアンス要件をレニショーが会社として遵守するために、デューデリジェンスを実施し、「レッドフラッグ」をチェックする責任があります。



正しい行いをする

- » 通関に提供される情報 (商品説明、重量、価格、商品コード、原産国など) を正確に記載すること。
- » 製品の輸出入に適用されるすべての必要な輸出入認可を取得すること。
- » デューデリジェンスを実施し、レニショーが次の個人または団体と取引を行うことがないようにすること。
 - ▷ 適用される制裁リストで特定されている輸出制限対象の個人または団体。
 - ▷ 大量破壊兵器の開発など、禁止されている活動に従事している個人または団体。
 - ▷ 制裁および輸出制限地域に関するグループポリシーに記載された輸出制限地域の個人または団体。
 - ▷ 輸出制限地域または制限対象の組織に対して、または禁止活動のために製品を違法転用しようとする個人または団体。
- » すべての輸出入に関する完全かつ正確な情報を記録すること。

以下に注意すること

- » 取引にリスクがあること、またはさらなるデューデリジェンスが必要である可能性を示すすべてのレッドフラグ。
- » 付属の製品安全シートに記載されたような、輸送中に特別な注意を必要とする危険物。

例えばこんなときは？

「低リスク」の国の代理店から注文書を受け取りましたが、レニショー製品のエンドユーザーまたは最終用途に関する情報の提供を拒否しています。

これはレッドフラッグとみなされます。意図した取引に関連するすべてのレッドフラグを解決しない限り、注文の処理を進めてはなりません。

詳細情報

制裁措置、危険物、輸出 (レッドフラッグ)、貿易統制に関するポリシーは[こちら](#)をご覧ください。

連絡先



各地域のチームまたは tradecompliance@renishaw.com

贈収賄および汚職防止

各地域の慣習にかかわらず、あらゆる形態の贈収賄やその他の腐敗行為は容認できません。レニショーは、適用されるあらゆる贈収賄および汚職防止法を遵守するよう尽力しています。

いかなる贈収賄や不正行為にも断固とした措置を取っています。これは、会社を代表する個人や会社そのもの、あるいはレニショーと取引を行う個人または会社にも同様に適用されます。

特に、デューデリジェンスを実施し、レニショーの代理で行動している第三者を監視することが重要です。特に汚職率の高い国との取引や、ビジネスパートナーと仕事を行う前にさらなる審査が必要であることを示す「レッドフラッグ」があがる状況では、レニショーと働くビジネスパートナーの審査を行います。ビジネスパートナーには、レニショーの基準を厳格に遵守して業務を遂行し、すべての取引について正確な記録を保持することが求められていることを理解してもらう必要があります。

主な定義

- » **贈収賄**とは、受領者（またはその他の人）が職務を行う際、不適切な行動を取るよう誘導するため、不適切な行動に対して報酬を与えるため、または受領者が利益を受け取ることで不適切な行動を取るよう仕向けるために、金銭的または他の利益を提供、約束、供与または受領することを言います。
- » **汚職**とは、付与された権力や地位を私的な利益のために乱用することを指します。
- » **円滑化のための支払い**とは、公務員に日常的な役所仕事で便宜を図ってもらったり、円滑に進めてもらったりするために行われるものを指します。これらの支払いは、管理費、手数料、地方税などに見せかけられていることがあります。
- » **政府職員**は非常に広範な用語であり、大学職員、公務員（防衛部門など）、および研究資金を提供する公的機関に勤務する個人も含むことがあります。

正しい行いをする

- » 贈収賄および汚職に対するレニショーの断固とした措置が、レニショーにおける職務に適用されることを理解すること。
- » 各地域の法律や規則に反して価値の高いものを、政府役人やその他第三者に渡さないこと。各地域の法律がよくわからない場合は、価値の高いものを渡さないのが最も安全です。
- » 必要に応じて、Gifts and Hospitality Register に記入すること。

以下に注意すること

- » 同僚またはビジネスパートナーによる、レニショー贈収賄防止ポリシーの違反の可能性。
- » レニショーとの契約条件のすべてを明確に文書化することを希望しない代理店、販売代理店、再販業者。

例えばこんなときは？

他国での事業に関連して、外国の代理店と仕事をしています。しかし、レニショーからこの代理店に支払われる金額の一部が、政府役人への支払いや賄賂に充てられているのではないかという疑いがあります。どうすればいいのでしょうか？

Group General Counsel または Speak Up ポータルに直ちに報告してください。贈収賄があり、レニショーが対応を怠った場合、あなた自身と会社の双方が責任を負う可能性があります。国によっては、この種類の問題を調査することが文化的に困難な場合もありますが、レニショーと取引を行う第三者は、こうした措置の必要性を理解しておく必要があります。レニショーと取引のあるすべての第三者に対し、本ポリシーを再認識させることが重要かつ適切です。

詳細情報

- » [Gifts and Hospitality Register](#)
- » [レニショー贈収賄防止ポリシー](#)

連絡先



各地域のリーガルチームまたは legal@renishaw.com

株式取引

業務を行ううえで、レニショーや他の上場企業の一般に公開されていない機密情報を知ることがあるかもしれません。こうした情報を知りながら、有価証券(株式など)を取引したり、他人に開示して取引させたり(「ティッピング」)することは違法となります。

レニショーではインサイダー取引に関する法律を尊重しています。レニショーやその他の非公開企業に関する情報を悪用したり、悪用の疑いを持たれることをしたりしてはなりません。通常、レニショーの株式はいつでも取引できますが、制限を受ける社員もいます(下記の「詳細情報」セクションをご覧ください)。

内部情報

内部情報とは、非公開企業やその証券に関する重要かつ正確な情報のことです。証券価格に影響を与える可能性が高く、ほとんどの場合で、投資家は証券の売買を決定する際にこの情報を考慮します。企業の内部情報の例としては、以下のようなものがあります。

- » 事業の買収または売却の提案。
- » 事業の大幅な拡大または縮小。
- » 重要な製品開発、または製品に関する重要な情報。
- » 収益予想の大幅かつ非公開の変更。



正しい行いをする

- » 内部情報を知っているときは、いかなる会社の有価証券も売買しないこと。他人にそれを勧めることもしないこと。
- » 電子および紙媒体の情報を含め、内部情報およびその他の機密情報を公衆から保護すること。
- » 特に、特別なルールが自分に適用されることを知らされた場合は (グループの株式取引ポリシーに規定されている制限事項のいずれかが自分に適用されることを知らされた場合など)、グループの株式取引ポリシーをよく理解すること。

以下に注意すること

- » レニショー、レニショーの取引会社、またはレニショーが機密情報を有している企業について、一般公開されていない重要かつ機密性の高い情報を友人や家族と共有すること。普段の何気ない会話などで偶然に情報を共有した場合であっても (それが業務上不可欠なものでない限り)、たとえその取引であなたが何らかの利益を得ていなくても、内部情報の違法漏洩とみなされる可能性があります。

詳細情報

- » グループの株式取引ポリシー

連絡先



companysecretary@renishaw.com

調査および監査への協力

社員はレニショーが実施する社内外の調査や監査への参加を求められることがあります。全社員は、そうした要請すべてに全面的に協力し、提供する情報が事実、正確、かつ完全であることを確認することが求められます。

また、政府役人から問い合わせや要請を受けることもあります。政府による調査や問い合わせの可能性を知った場合、直ちに上司に報告し、何らかの行動を取るか約束する前に、各地域のチームに知らせる必要があるかどうかを検討してください。

会社から政府役人の要請に応じるよう指示されている場合も、同じように協力を行い、事実で正確かつ完全な情報を提供するようにしてください。



以下に注意すること

- » 情報の捏造。文書提出の要請を予期して、または要請を受けて、文書を廃棄、改ざん、隠匿すること。
- » 不法な影響力。会社または政府調査官に、不完全な供述、虚偽、または誤解を招くような供述を提供したり、他者にそれを行わせるような試みをしたりすること。

連絡先



上司または legal@renishaw.com



Speak Up



競争と独占禁止法

レニショーは健全で公正な競争を信条としています。競争を妨害、制限、湾曲するような行為を容認したり、これに関与したりすることはありません。非倫理的または違法な商行為によって競争を制限しようとしたり、競争上の優位を得ようとしたりすることは決してありません。

競争法は複雑で、関連する市場シェアや相対的な市場の地位付け、当事者間の関係を考慮するなど、ケースバイケースの評価が必要となります。レニショーでは、コンプライアンス要件をサポートし、この分野で必要に応じて専門的なアドバイスを提供するために、競争法および独占禁止法を専門とする社外の弁護士を雇っています。

以下の行為はレッドフラッグの一例で、避ける必要があります。確認した場合は直ちに Group Legal に報告してください。

- » 談合または「カルテル」 - 競合企業が極秘に連絡を取り合い、商業上の極秘情報を共有または交換し、どのように競争するか合意する場合。
- » 入札談合 - 競合企業やサービス提供者が入札を操作し、公正な競争が制限されたり、不可能になること。
- » 販売代理店や再販業者の販売価格を指示したり、その決断能力を制限したりすること。
- » 市場の支配的地位の乱用。



正しい行いをする

- » 非競争的な協定を結んだり、価格設定や顧客、サプライヤ、市場部門の分割など、市場シェアについて競合他社と話し合ったりしないこと。
- » 他の当事者が競争法または独占禁止法に反する行為をしていると思う場合は、直ちにそのミーティングを退席し、異議申立てと退席が正式に認められたことを確認したうえで、できるだけ早急に Group Legal に連絡すること。
- » 現在または将来の入札や契約 (レニショーの入札額や入札の意向を含む) について、競合他社と話さないこと。

以下に注意すること

- » 販売代理店を指定する際には、各地域の制限の有無を確認するなど、各地域の競争法を遵守するよう注意すること。
- » 見本市、業界団体の会合、または一般的な非公式な場において、競合他社に競争上の機密情報を共有しないよう注意すること。
- » 第三者から情報を受け取ったり求める場合は注意すること。情報源は信頼できるものでなければならず、守秘義務やその他の義務によって保護されるべきではありません。
- » 競合他社や他者の機密情報を収集する手段として、就職の面接を利用すること。
- » 競争法禁止条項および知的財産の排他的ライセンスは、Group Legal による評価が必要な場合があります。

詳細情報

- » [競争法のグループポリシー](#)

連絡先



各地域のリーガルチームまたは
legal@renishaw.com



Speak Up

マネーロンダリング対策

レニショーはマネーロンダリングを避けながらビジネスを展開しており、事業を展開するあらゆる場所でマネーロンダリング防止法、金融犯罪防止法、テロリズム防止法を遵守することに尽力しています。

マネーロンダリングは、広範囲かつ深刻な結果をもたらすもので、世界的な問題となっています。

マネーロンダリングは違法行為で得た資金を合法的なビジネスを通じて移管し、合法的に見せかけるプロセスと定義されています。こうした活動へ関与することは、レニショーの誠実さを損ない、評判を傷つけ、会社および関与した個人を厳しい制裁にさらす可能性があります。これには、明らかなマネーロンダリング過程への関与だけでなく、合法的なビジネスがマネーロンダリングの疑いを特定し報告しなかったことも含まれます。

正しい行いをする

- » 不審な金融取引や活動は、各地域の財務チームに報告すること。
- » 「情報が洩れる」ことを避けるため、疑惑が生じたこと、または不審な活動報告がなされたことを、他のいかなる人物とも共有しないこと。

以下に注意すること

- » 現金、または請求書に記載されている通貨と異なる通貨での支払い。
- » 支払元と異なる国への配達依頼。
- » 顧客や受益者の評判や資金源の正当性について懸念がある場合。
- » 記録保持義務の回避。
- » 支払いに使用された口座とは別の口座に支払いを戻すという、確認不可能な要求。
- » 取引の当事者でない者による支払い。
- » 顧客の通常の実行パターンまたは行動パターンとは異なる場合。

詳細情報

- » [グループのマネーロンダリング防止ポリシー](#)

連絡先



antimoneylaundering@renishaw.com



Speak Up

脱税促進行為の防止

レニショーは、誠実かつ倫理的な方法でビジネスを展開することに尽力しています。脱税や脱税のほう助に対して、断固とした措置を取っています。あらゆる事業所のすべての取引や関係者と、専門的、公平かつ誠実に取り組み、脱税の助長に対抗するための効果的システムを導入して取り組むことに尽力しています。

レニショーは法的責任を非常に真剣に受け止めています。2017年犯罪財政法を含む、レニショーが活動するすべての管轄区域における脱税対策の関連法を支持しています。

正しい行いをする

- » 脱税や脱税促進の可能性があっても見て見ぬふりをしたり、無視したりしないこと。
- » 完全で正確な記録を保持すること。
- » すべての納税申告書および書類を各地域の法的要件に沿って正確に作成すること。
- » 脱税を動機とする可能性のある資金の流用に注意すること。

以下に注意すること

- » 供給される商品またはサービスの性質の誤表記にあたるような、書類上の内容に関する変更要求。
- » 各地域の規則により源泉所得税の控除が必要とされる場合にコンサルタント料としての支払いを個人が要求する場合、または源泉徴収の対象となるべき支払について、総額で支払われることをサプライヤが要求する場合。
- » 第三者が居住またはビジネスを展開している国とは異なる国への支払いを要求する場合。
- » レニショーがサービスを提供した第三者から、請求書の宛先を別の事業体へ移すよう要求があった場合 (レニショーがその事業体に直接サービスを提供していない場合)。

詳細情報

- » グループの脱税促進行為防止に関するポリシー

連絡先



anti-taxevasion@renishaw.com



Speak Up

レニショーのコミュニティー

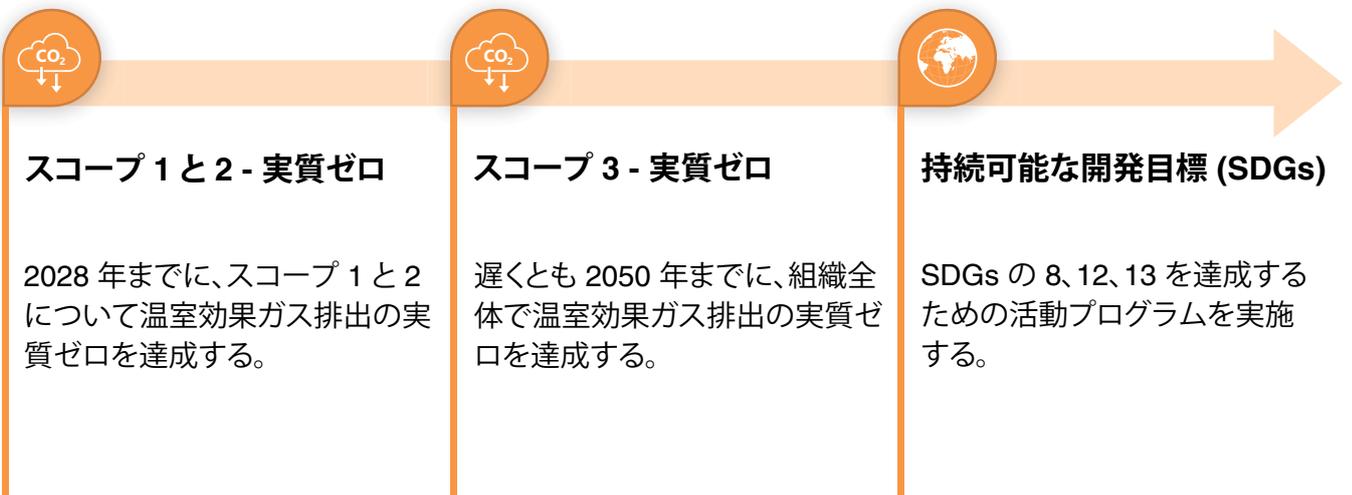
持続可能性

レニショーは環境および社会的責任を認識し、サプライチェーンにおける人権侵害や包括的でない慣行を根絶し、環境に与える影響を最小限に抑えることに尽力しています。国連の持続可能な開発目標に注力しており、レニショーのビジネスにとって最も重要な目標として 8、12、13 を設定しています。また、SBTi (Science Based Targets イニシアティブ) により、2050 年までに GHG (温室効果ガス) 排出ネットゼロを達成することに尽力しています。



持続可能性の目標

RENISHAW 
apply innovation™



人権

レニショーは、すべての人の人権と尊厳を尊重しながら事業を行い、奴隷、人身売買、児童労働、その他の人権侵害に反対するなど、人権の促進と保護のための国際的な取組みを支持しています。サプライチェーンをリスクベースで評価することにより、これを実践しています。社員一人一人が、児童労働、奴隷、人身売買、強制労働といった虐待をなくすための取組みを支援することができます。

正しい行いをする

- » レニショーの事業またはサプライヤの事業において人権侵害の疑いや証拠がある場合は、各地域の購買の管理職および Sustainability Team に報告すること。
- » 人間の尊厳の尊重は、レニショーの日常的な人間関係、ビジネスパートナー、顧客との関わりから始まります。多様性を促進すること、そしてレニショーがビジネスで携わるすべての人の権利と尊厳を守るために一人一人の役割を果たすことが含まれます。

紛争鉱石

紛争鉱石からの収益は、極度の暴力行為や人権侵害に関与している組織への資金提供につながるものです。レニショーは原材料、部品、コンポーネントのサプライヤと緊密に協力し、サプライヤやベンダーが紛争鉱石の不使用を目的とした法律を含め、すべての適用される法律を遵守することを求めていることを伝えています。

例えばこんなときは？

サプライヤを訪問したとき、そこで未成年と思われる人が働いていることに気がつきました。それについて尋ねても、相手側から明確な答えが得られませんでした。どう対応したらいいでしょうか？

人権侵害を疑い、次にサプライヤに対してその問題を提起したことは、正しい行為として評価できます。次は、Sustainability Team に報告してください。レニショーは人権の保護と、児童労働を含む人権侵害の撤廃に尽力しています。

詳細情報

- » グループの紛争鉱石ポリシー
- » 現代の奴隷制度に関するグループ声明
- » 企業の責任 - 持続可能性
- » 奴隷および人身売買のグループポリシー

連絡先



sustainability@renishaw.com

Speak Up

責任あるサプライチェーン

レニショーは、レニショーのコアバリューに沿ったビジネスを展開し、レニショーのビジネスニーズと技術要件を満たすことに尽力している認定サプライパートナーと提携しています。

レニショーのビジネスパートナーにレニショーの高い基準を求め、ビジネスパートナーが環境的かつ社会的に責任ある方法で法律を遵守し、本規範、ポリシーおよび価値観に合致した方法で事業を展開するための、一人一人の役割を果たすようにしてください。

慈善活動

責任ある企業市民であることは、レニショーの企業文化に不可欠な要素です。レニショーの信条は、人々の生活に良い変化をもたらす、レニショーが生活し働く地域社会に良い影響を与える慈善活動に責任を持って取り組むことです。レニショーは企業として、資金、時間、才能を提供し、全社的プログラムや各地域の活動を支援しています。社員には、会社が支援するさまざまな取組みに参加することを奨励しています。

また、個人レベルでも変化をもたらすような活動を行い、各社員にとって重要な慈善活動や市民活動を支援することを奨励しています。活動を行う場合は、それが合法的で、自分の時間と費用を使って参加できるものにしてください。また、同僚に参加を強要しないようにしてください。さらに、事前に承認を受けない限り、レニショーの資金、資産、またはレニショーの名前を使用して個人的なボランティア活動を推進することはしないでください。



環境スチュワードシップ

レニショーは事業活動が環境に与える影響を認識し、地球とレニショーが事業を展開する各地域の環境に対するダメージを最小限に抑えるよう尽力しています。

低炭素の未来を創造するため、企業としての役割を確実に果たすことに尽力しています。社員も材料の消費を減らし、廃棄物、出張や移動、エネルギーの使用を減らし、リサイクルを増やす方法を検討する必要があります。

正しい行いをする

- » 環境を守ること。会社が発行する業務関連のすべての情報を読み、理解し、環境に関する法律、規制、会社のポリシーを完全に遵守して業務を行うこと。
- » 環境的なトレーニング、レニショー製品および業務に対するレニショーの定期的なコンプライアンス評価に全面的に協力すること。
- » 安全でない労働条件や環境への破壊につながると思われる状況があれば、業務を中断して報告すること。
- » 環境に関する法律、規制、許可に対応し、完全で正確な情報を提供すること。
- » 廃棄物、エネルギー、天然資源の使用を最小限に抑える方法を積極的に探して実践すること。

詳細情報

- » [グループの環境データポリシー](#)
- » [グループの廃棄物管理ポリシー](#)

連絡先



sustainability@renishaw.com



Speak Up



Doing business
responsibly 